

## ポスター発表 C

9月24日(土) 第3エリア・G会場

### 1. 地域ケア・サービス (15:45~16:21)

座長：落合 将則 (社会福祉法人青山里会)

演題抄録掲載ページ→p.310-312

1-1

「新・回想法スクール男性専科」実践と社会活動の後方支援について

発表者：加藤 則子 (北名古屋市高齢福祉課)

1-2

「料理で脳トレ」を地域で試みて

発表者：平井 月子 (新潟県糸魚川市役所)

1-3

DCM を活用した在宅認知症ケアに関する訪問調査の一考察

発表者：牛田 篤 (名古屋文理大学短期大学部)

1-4

ポピュレーション・アプローチによる一次予防事業参加者高齢者の認知機能低下の予測要因

発表者：木村 大介 (星城大学リハビリテーション学部)

1-5

仮性認知症(うつ病)・独居80代女性の在宅生活を支えるケアマネジメント

発表者：南波 春樹 (兵庫県・神戸市居宅介護支援事業所ナンバーワン・プランニング)

1-6

回想法の分析軸に関する調査研究

発表者：中嶋恵美子 (回想法ライフレビュー研究会)

### 10. 合併症・身体ケア (15:45~16:15)

座長：升山 弘子 ((医) 圓生会)

演題抄録掲載ページ→p.343-345

10-1

身体合併症治療を受ける認知症高齢者に対する看護スキル

発表者：湯浅美千代 (順天堂大学医療看護学部)

10-2

認知症をもつ入院高齢者の転倒事故と予防対策実施状況

発表者：杉山 智子 (順天堂大学医療看護学部)

10-3

認知症患者の生活の回復を支える看護

発表者：米田 佳代 (財団法人神戸市地域医療振興財団西神戸医療センター)

10-4

認知症高齢者に対する排尿自立への援助とその効果

発表者：上山 真美 (群馬大学大学院保健学研究科)

10-5

認知症重症度スケールの検討

発表者：濱中 恵子 (財団法人甲南病院甲南介護老人保健施設)

## 11. 療法 (15 : 45~16 : 45)

座長：宇良 千秋 (東京都健康長寿医療センター研究所)

演題抄録掲載ページ→p.345-350

11-1

アルツハイマー病患者を対象に任天堂 Wii®を用いた出来事記憶の集団訓練の試み

発表者：藤田 雄 (医療法人恒昭会藍野病院臨床心理科)

11-2

グループ回想法に参加する高齢者のいきいき感の要素

発表者：野中 恭子 (グループホームさっちゃんの家)

11-3

タクティール・タッチ®を用いた筋緊張緩和の有効性

発表者：山本 裕子 (藍野大学)

11-4

ドネペジル塩酸塩の少量投与治療に関する効果と副作用の緩和効果

発表者：松村菜穂美 (医療法人敦賀温泉病院・認知症疾患医療センター)

11-5

介護施設における拘縮改善クッション介入の試み

発表者：上城 憲司 (西九州大学)

11-6

高齢者が写真で表現することについての意義の考察

発表者：永田 映子 (介護老人保健施設マカベシルバートピア)

11-7

国内文献における認知症高齢者への回想法に関する研究動向と実施後の効果

発表者：藤沢 杏子 (石川県立中央病院)

11-8

集団活動がもたらす認知・身体面への影響とユニット内での患者の変化について

発表者：藤村 一平 (医療法人社団和風会橋本病院)

11-9

精神科療養病棟の患者にとって意味のあるアクティビティケアとは

発表者：篠原 千穂 (三豊市立西香川病院精神科療養病棟)

11-10

当院における認知症高齢者の生活機能回復訓練の実態

発表者：前田 早紀 (医療法人聖志会渡辺病院)

## 15. 行動・心理症状 (BPSD) (15 : 45~16 : 33)

座長：林 三代志 (名古屋文理大学短期大学部)

演題抄録掲載ページ→p.363-366

15-1

グループホーム入居者の帰宅願望への対応

発表者：河原 友紀 ((株) QOL サービス多機能地域ケアホームありがとうグループホーム)

15-2

グループホーム入居者の不穏に対するアプローチ

発表者：平 真由美（(株) QOL サービス多機能地域ケアホームありがとうグループホーム）

15-4

急激に発症した進行性核上性麻痺（疑い）患者の看護

発表者：鈴木 千世（独立行政法人国立長寿医療研究センター）

15-5

行動・心理症状（BPSD）のある人を自宅で介護する家族の葛藤と病棟看護師の関わり

発表者：菱沼 悦子（特定医療法人薫会烏山台病院栃木県指定認知症疾患医療センター看護部）

15-6

従来型特養における環境支援

発表者：満田賢一郎（特別養護老人ホーム白川の里）

15-7

重度認知症の方の集団訓練の有効性について

発表者：関口 正純（介護老人保健施設リハリゾートわかたけ）

15-8

小規模施設におけるアウトカムを高める質改善の取り組み

発表者：内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）

15-9

神経心理学的アプローチを用いた重度若年性認知症者への対応の有用性

発表者：大庭 輝（たゆらか倶楽部）

## 23. 施設ケア（15：45～16：45）

座長：松岡 千代（兵庫県立大学）

演題抄録掲載ページ→p.397-401

23-1

施設管理者からみる転倒予防の実態

発表者：柿山英津子（九州看護福祉大学看護学科）

23-2

自宅への外出・外泊の思いを繋ぐ

発表者：六川真理子（ジェイエー長野会特別養護老人ホームローマンうえだ）

23-3

車椅子から椅子へ移ることで、QOLの向上を目指す

発表者：井上 卓（社会福祉法人仁至会介護老人保健施設ルミナス大府）

23-4

従来型特別養護老人ホームにおける職員の「気づき」の共有に関する研究

発表者：影山 優子（西部文理大学）

23-5

神経内科病棟での認知症看護認定看護師の活動報告

発表者：崎山 美香（聖マリアンナ医科大学病院）

23-6

転倒・転落リスクの高い認知症患者の事故対策について

発表者：中西 貴正（川越セントノア病院）

23-7

転倒予防に関する職員間の認識

発表者：山本 恵子（九州看護福祉大学看護学科）

23-8

特別養護老人ホームの認知症入所者に対する馴染みの歌を用いたグループワークの効果

発表者：赤沼 恭子（東北大学大学院医学系研究科高齢者高次脳医学）

23-9

特別養護老人ホーム職員が感ずる他職種間連携

発表者：横山 晃子（社会福祉法人幸清会）

23-10

口腔ケアがもたらした効果

発表者：川上 俊英（介護老人保健施設オークピア鹿芝）